

名古屋市立大学 学びなおし支援センター

名古屋市立大学大学院医学研究科

小鹿幸生、津田洋幸、浅井清文、榎原 毅

1. 機関の紹介と教育活動の趣旨

名古屋市立大学は、医学部、薬学部、看護学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部からなり、理系と文系のバランスのとれた6学部をもつ総合大学です。平成18年4月より法人化し、公立大学法人名古屋市立大学として新たにスタートし、市民に開かれた、市民のための知の広場づくりを目指し、また優れた教育を通して、社会で活躍できる有為な人材を育てることを目指しています。

名古屋市立大学では、多くの教員が広い校舎とキャンパスのもとで、学生と教員の触れ合いを大事にする少人数教育を行い、演習、実習を重視する実践教育を重視しています。各学部の教員がそれぞれの専門分野において活発な研究活動を展開し、その成果を国内外に発信しています。特に、ライフサイエンス、臨床医学、国際経済の分野においては、発表論文、引用論文の数ともに常に上位にランクされ、研究大学として高い評価を得ています。

2. 知の市場参加の経緯

「知の市場」の前身である「化学・生物総合管理の再教育講座における化学物質総合評価学特論1「発がん毒性評価」並びにリスク学特論 5「環境と精神・神経機能-脳をいかに守るか」に参画してきました。このたび平成20年12月より文部科学省の委託事業として「知の市場」と連携して、医師、看護師、保健師、助産師の職場復帰促進と医療技能職の医療の進歩に対応した能力向上を図ることを目的として、総合的かつ効率的な自己研鑽プログラム「名市大 医療・保健学びなおし講座」を開講することになりました。

本講座では、学校教育法に基づく履修証明書を取得できる「コース制受講」、および特定科目のみを受講する「スポット科目の受講」の2方式から選択できます。「コース制」では、1. 医療専門コース（医師・看護師・保健師・助産師・薬剤師が対象）、2. 医療技能コース（診療放射線技師、臨床検査技師、救急救命士、理学療法士、柔道整復師、臨床工学技士、作業療法士が対象）、3. 健康・保健コース（管理栄養士、音楽療法士、小中高養護教諭、介護福祉士、社会福祉士）の3コースを開講し、高度な再教育プログラムを提供致します。各受講科目には成績評価があり、所定の要件を満たした場合には名古屋市立大学より「受講修了書」を発行します。各コースとも4科目8単位以上の受講修了者で、かつ希望者は「履修証明試験」を受験でき、合格者には学校教育法に基づいた「履修証明書」を発行します。「スポット科目」での受講は、開講科目のうち、希望する1科目（または数科目）のみを受講したい方、また一般の受講者などが対象です。「履修証明書」は不要だが、ある特定の科目のみ受講したい方、医療・保健分野に関心のある一般の方も受講できるシステムを提供しています。講座受講中は学内「さくら保育所」の「一時託児サービス」を無料でご利用できる配慮もなされています。

3. 2009年度科目の紹介

本講座では、名古屋キャンパスと東京キャンパス（東京慈恵会医科大学と連携・西新橋キャンパスにて実施）の2カ所で実施され「医療専門」、「医療技能」、「健康・保健」の3コースが提供されています。医療と保健分野の国家資格保有者を原則として対象としていますが、一般の方で興味がある方も受講できます（スポット科目受講者として。ただし東京キャンパスでは、「医療専門」コースのみの開講となります）。各科目とシラバスを下図に示します。なお、2009年12月期開講科目につきましては、2月中旬頃にホームページに公開予定です。

名古屋キャンパス			コア科目 選択科目		講義スタイル		
科目No	科目	開講 曜日	医	技	保	講義 のみ	講義 + 実習
2009年 4月開講	09-101 スポーツ医学の理論と実際	月	●	●	●		*
	09-102 21世紀のがん治療：チーム医療の実践	火	●	●	○	*	
	09-103 診療に役立つ検査A to Z	水	●	●	○	*	
	09-104 内視鏡看護師技師レベルアップ	木	●	●	○	*	
	09-105 安全・快適・癒しの環境講座	金	○	○	○	*	
2009年 8月開講	09-201 発達障害の理解と指導法	月	○	●	●	*	
	09-202 最新の感染症と予防の理解	火	●	●	●	*	
	09-203 小児疾患の診断力の向上	水	●	●	○	*	
	09-204 安全なお産を学ぶ	木	●	●	○	*	
	09-205 救急医療ブラッシュアップ	金	●	●	○	*	
東京キャンパス							
2009年 4月開講	09-106 安全なお産を学ぶ	木	●			*	
2009年 8月開講	09-206 もう一度学びたい高齢者の看護	木	●			*	

●：コア ○：選択 医：医療専門コース、技：医療技能コース、保：健康・保健コース

医療専門コース・医療技能コース・健康保健コース、そして一般の受講者の方々のニーズに対応したプログラムを今後も追加・検討していく必要があると考えています。そのために、運営事務局では受講者との座談会も定期的に企画しております（右図）。受講者の方々から本講座に対するニーズやご意見を直接伺い、講義内容や新規科目の検討にできるだけ反映できるように取り組んでいます。

4. 抱負

医療・保健分野では、急速に進歩する医療（検査、診断、治療）に対応できる人材育成、高度の専門知識に基づいた看護、介護、運動療法等への対応が求められています。一方で、育児、家事、介護のために離職された女性医師、看護師等は日々進歩する医療技術を習得する機会が少なく、職場復帰に対する不安を抱く方も多くみえます。

こうした社会の窮状を踏まえ、医療・保健分野の人材不足を補うため、名古屋市立大学医学部、看護学部、薬学部、人文社会学部、芸術工学部、システム自然科学研究科の持つすべての英知を結集し、「1人でも多く、とにかく現状の実社会の中で働きたいと思っている方を応援したい」との壮大な夢を抱いて、名古屋・東京にて「学びなおし講座」を開講することになりました。

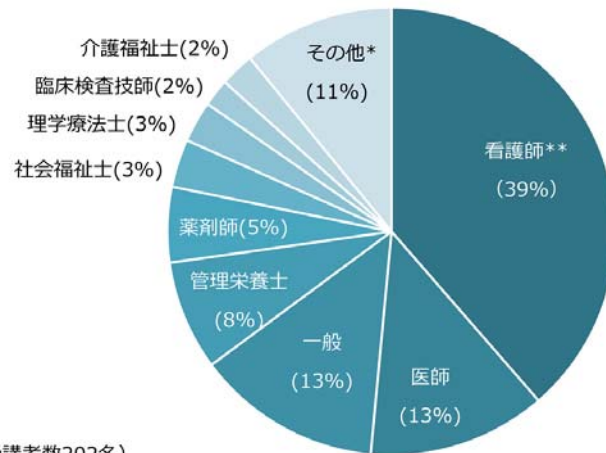


名古屋市立大学 医療・保健学びなおし講座 web 座談会レポートページ

受講者の方にお集まり頂き、学びなおし講座への要望などをお話いただき、運営事務局スタッフと意見交換を定期的に行っている。座談会の内容はホームページにて定期的に公開する予定。

<http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/w3med/manabi/>

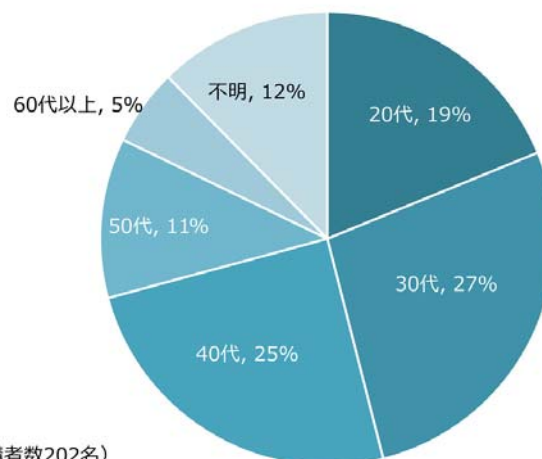
おかげさまで、2008年度12月期では延べ200名の応募者があり好評を頂いております。内訳としましては、看護師（保健師・准看護師・産業看護師を含む）が約39%、医師13%に続き、一般の方も13%の方が受講されております。その他、管理栄養士、薬剤師、社会福祉士、理学療法・作業療法士、臨床検査技師、介護福祉士など、幅広い医療・保健関連分野の方に受講頂いております（右図）。年代につきましても、結婚・出産・転勤などに伴い退職された20-30代の方が約半数、40代以上の方も約半数を占め、学びなおしに対するニーズの多様性、ニーズの高さを実感しております。



（総受講者数202名）

その他*：小中高養護教諭、鍼灸師、ケアマネージャ、ホームヘルパー、臨床心理士、健康運動指導士、助産師、診療放射線技師、柔道整復師、作業療法士ほか
 看護師**：保健師、准看護師、産業看護師を含む

本講座は専門分野別に開講されるのではなく、参加型医療・チーム医療的な発想により医療・保健スタッフの方が希望する科目を一緒に受講頂くスタイルとなっております。参加型医療には、患者様の協力も不可欠です。一般の方にも医療の最前線の講義に触れて頂きたいとの想いで、一般の方の受講も積極的に歓迎しております。講義内容によっては、高度かつ専門性の高い内容もありますが、多様な受講者に配慮した講義の進め方をするように、可能な限り講義運営を工夫しております。



（総受講者数202名）

本講座に参加された方のうち、一人でも多くの方が実社会の中でもう一度、医療・保健分野へ戻っていただき、活躍いただくことを心より願っております。